

学習計画（保健シラバス）

教科		科目	対象学年	単位数	教科書 著書・発行所	使用教材・発行所
保健体育		保健	2年	1	「現代高等保健体育」 衛藤隆 他27名（大修館書店）	保健体育ノート（大修館書店）
指導の重点		1 個人や集団の生活における健康・安全についての基礎的な知識を身につける。 2 健康課題に対して、正しく判断し、適切に対処できる能力を身につける。 3 生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を身に付ける。 4 疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上、さらには健康を支える環境づくりを身につける。				
評価の観点		知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。			
		思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えることができる。			
		主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営もうとする。			
学習の評価		1 定期考査や課題ワークで「知識・理解」「思考・判断・表現」を評価する。 2 授業中のペアワークやグループワーク、発表、提出レポート等で「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 3 課題提出で「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 4 上記の1～3で総合的に年間の評価を行う。				
学期	単元		学習の目標			
1学期	生涯を通じる健康	ライフステージと健康 思春期と健康	・ライフステージと健康の関連について理解できる。 ・思春期における体の変化を、女性と男性に分けて理解できる。			
		性意識と性行動の選択 妊娠・出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶	・性情報が性行動の選択に影響を及ぼすことを理解できる。 ・妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスについて理解できる。 ・家族計画の意義と適切な避妊法について理解できる。			
		結婚生活と健康 中高年期と健康	・心身の発達と結婚生活の関係について理解できる。 ・加齢にともなう心身の変化について理解できる。			
2学期	健康を支える環境づくり	働くことと健康 労働災害と健康 健康的な職業生活	・働くことの意義と健康とのかかわりについて理解できる。 ・職場がおこなう健康に関する取り組みについて理解できる。 ・余暇を積極的にとることの意義について理解できる。			
		大気汚染と健康 水質汚濁、土壌汚染と健康	・大気汚染の原因と健康への影響について理解できる。 ・水質汚濁、土壌汚染の原因とその健康影響について理解できる。 ・大気、水、土壌にまたがる複合的な環境汚染の発生のしくみについて理解できる。			
		環境と健康にかかわる対策 ごみの処理と上下水道の整備	・環境汚染による健康被害を防ぐ方法について理解できる。 ・ごみの処理の現状やその課題について理解できる。			
		食品の安全性 食品衛生にかかわる活動	・食品の安全性と健康とのかかわりについて理解できる。 ・食品の安全性を確保するための行政や製造者の役割について理解できる。			
3学期	健康を支える環境づくり	保健サービスとその活用	・保健行政の役割について理解できる。 ・保健サービスの活用の例を理解できる。			
		医療サービスとその活用 医薬品の制度とその活用	・わが国における医療保険のしくみについて理解できる。 ・医薬品の正しい使用法について理解できる。			
		さまざまな保健活動や社会的対策 健康に関する環境づくりと社会参加	・国際機関・民間機関などの保健活動について理解できる。 ・行政機関による社会的対策について例をあげて説明できる。 ・健康の保持増進のための環境づくりについて理解できる。			